

# 恵み豊かで、

# 親しみのもてる

# 湖山池を

# めざして

本市は、湖山池の環境改善や水管理の方向性を示す「将来ビジョン」を市民のみなさんの意見を伺いながら、県と共同で策定しました。

湖山池の現在の水環境は、決して良い状態とは言えませんが、湖山池は、市民のみなさんにとって、かけがえのない貴重な「財産」であり、今後、市民や事業者のみなさんと一体となって、ビジョン達成に向けたさまざまな取り組みを進めていきます。

問い合わせ先 本庁舎生活環境課 ☎08657-203316

## 市民の貴重な財産

湖山池は、昔から人々の暮らしとともにあり、漁業が営まれるとともに、周辺農地では湖水を利用した農業が行われてきました。

その後、高度成長に伴い、周辺地域の都市・宅地化など、土地利用や生活様式の変化などにより、自然の浄化機能を上回る周辺地域からの汚濁流入によって富栄養化が進み、水質の悪化、アオコの発生やヒシの大量繁殖など、環境悪化が顕在化するようになりました。

一方、湖上に浮かぶ大小の島々が織り成す景観は、心に安らぎを与えてくれる市民の憩いの場であるとともに貴重な「財産」であり、マニフェストの「日本一の湖山池の汽水湖化を進め、美しい湖と豊かな水産資源を復活させる」に向け、市政の重要な課題として、下水道整備などに取り組んでいます。

特に、平成22年に世界ジオパークネットワークに加盟した「山陰海岸ジオパーク」の西部に位置しており、湖山池

においてもジオパークの基本理念にある地域の遺産の保全活動、教育や観光面での活用が求められています。

## 水門による塩分の調整

湖山池では、湖山川水門により海水の過大流入を制御していましたが、昭和58年の千代川河口付替え工事をきっかけに周辺農地に塩害が生じ、農業と漁業の両立を図るための調整が必要になりました。

そこで、当時の農業者と漁業者が相互理解を図り、平成元年には、塩分を海水の1・7割以下に維持・調整するという合意がなされました。

しかし、一方で漁業不振や水質悪化の問題が顕著となり、「公開討論会」やその後の「湖山池100人委員会」において「汽水湖として再生すべき」との意見により、平成17年からは塩分を試行的に上げる「塩分導入試験」が実施されています。

この試験は、現在まで継続して取り組んできましたが、アオコの発生・悪臭やヒシの大量繁殖の状況は改善してい

## 将来ビジョンに掲げる「めざす姿」のイメージ

良好な水質	悪臭などで周辺住民を悩ませている大量のアオコやヒシの発生がなく、湖岸から延びる浅場では湖底を見透すことができ、水に触れてみよう、裸足になって入ってみようと思えるような「きれい」な水質の湖山池。
豊かな生態系	魚の「ゆりかご」となる水草が生い茂り、湖山池を代表するテナガエビやフナのみならず、漁業資源として有望なヤマトシジミなどの育成も期待できるなど、多様な魚種などが生息する豊かな湖山池。
暮らしに息づく池 (利活用の推進)	湖の周りでゆったりと散歩・ジョギングやバードウォッチングを楽しんだり、暑い盛りには子供達が水浴びやボート遊びに興じ、自然観察会などのいろいろな催しが開催されるなど、市民や観光客など多くの人々が集い、憩い、安らぐ場となる湖山池。





## 湖山池

日本海から分離した潟湖で、湖面積は6.8平方キロ、流域面積は38.9平方キロの日本最大の池。山陰海岸ジオパークの西部に位置する。

## 20年間にわたっての対策

水質悪化が問題化する中で、本市は県と2期20年にわたり、水質管理計画に基づく公共下水道整備やしゅんせつなどの各種浄化対策を講じてきました。

そして、平成22年度から湖山池の環境改善に向けて、一層の取り組みを検討するプロジェクトチームとして「湖山池会議」を設置して、コンピュータを用いた水質予測解析と他湖沼の生物生息調査をもとにした、海水流入量を増加させた場合の水環境の変化を予測分析してきました。

さらに、市民を対象としたアンケート調査による、市民のみなさんが望む湖山池の姿などについて、情報収集を行うとともに、周辺農業者に対しては、今後の営農意向などのご意見を伺いました。

## 恵み豊かな汽水湖として

現状より水門の開放頻度を多くして、塩分濃度を海水の10〜25割程度に高めた「汽水

ません。

## 湖山池情報プラザに出かけよう！

湖山池情報プラザは、湖山池の歴史や自然を体験・学習できる場として平成22年5月にオープン。週末には様々なイベントを開催しています。

### 3月のイベント（定員各20人・要申込）

勾玉づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

4日(日) 13:00～14:30 参加費200円

小枝のモビールづくり・・・・・・・・・・・・・・・・

11日(日) 13:00～14:30 参加費100円

第2回湖山池ジオ俳句コンテスト展示会・・・・・・・・

18日(日)～4月1日(日) 入館無料、定員なし、申込不要

裂織コースターづくり・・・・・・・・・・・・・・・・

20日(祝・火) 13:00～14:30 参加費 無料

## 湖山池情報プラザ

場所 高住 754-17

時間 10:00～16:00 (休館：水曜日)

料金 入館無料、参加費は別途要

☎ 0857-31-2900

HP [http://blog.goo.ne.jp/koyamaike\\_jp](http://blog.goo.ne.jp/koyamaike_jp)



湖」の環境とします。これにより、アオコやヒシは高塩分では適応不可となるため、それらの異常発生を抑制することができます。また、海と池とを遮る水門の開放頻度が多くなるため、日本海からの汽水性魚類の移動の活発化や、高塩分化に伴うヤマトシジミの育成も期待できます。このように高塩分化にすることで湖山池を恵み豊かな汽水湖として再生することをめざします。

リンゲなどにより、周辺環境の影響を確認しつつ、適正な塩分濃度を見極めながら実施することとします。湖山池の環境を現状のように悪化させた原因はいくつか考えられますが、その一つとして人間生活に伴う湖沼への過剰な汚濁負荷が挙げられます。そのため、市民のみなさんや事業者のみなさんといっしょになって、将来ビジョン達成に向かって、連携した取り組みを継続実施していきたいと考えています。